

DXハイスクール 取組事例



島根県立隠岐島前高等学校
(公立・普通科)

「産学官及び世界との持続可能な連携・協働による
情報・技術を活用したグローバル人材の育成」

取組

教育課程の見直し

- ・従来の教育課程では、普通科理系コースの生徒は情報Ⅱが選択できないが、令和7年度入学生より選択可能にする。（教育課程申請中）

産学官連携のオープンラボの活用

- ・オープンラボの活用促進に向けた取り組みを実施する。

【例1】週休日等に施設を開放し、地域の社会教育機関と連携することで、3Dプリンタ等の高機能情報処理機器やオープンデータを活用した、地域住民によるデジタルモノづくりやイノベーションを支援する。

【例2】地域の公立学習センターと連携し、小・中学生を主とするプログラミング学習支援などを行う。

情報Ⅱ等の内容の充実に向けて

- ・外部講師によるコンテンツ制作・発信についての出張授業
- ・プログラミング学習
- ・e-StatやRESASを活用したデータ分析



ICT支援員との連携

- ・「DXハイスクール」や「情報Ⅰ・Ⅱ」の充実に向けたICT支援員との協議（週2回程度）

育成する生徒像・取組による効果

プログラミング、ロボティクス等の情報工学やデータサイエンスを活用し、地域課題解決および地域の発展に寄与する人材

成果目標等 情報Ⅱの履修率：目標値20% ※令和8年度 大学理系学部進学率：目標値20% ※令和10年度